

事業シート（令和 7 年度決算ベース。令和 8 年 6 月作成。）

全体 通番	款	項	目	事業コード	会計 区分	事業名称	R7予算事業名 (5 計事業名称と異なる場合に記載)	担当課名	ページ
425	12	1	1	[00000468]	一般会計	市債元金償還金		財政課	3
426	12	1	2	[00000469]	一般会計	市債利子償還金		財政課	5
427	12	1	3	[00000471]	一般会計	公債諸費		財政課	7

事業シート(概要説明書)																						
予算事業名		市債元金償還金										事業開始年度		平成16年度								
												戦略 該当	×	市民提案 関連	×							
上位施策事業名												5計No.										
												5か年計画上の 事業期間(令和)										
根拠法令等		地方財政法						この事業の 全体計画														
関係個別計画名												担当課名		財政課								
事務区分		1自治事務/ 2法定受託事務				1自治事務						係名		財政係								
実施の背景		地方債を活用し、発行年度の財源を確保するとともに、財政負担を長期に分割することで、世代間の負担の均衡を図っている。																				
目 的 (何をどうしたいの か)		市債の借入先に対して、元金の償還を行う。																				
事業概要	対 象 (誰・何を 対象に)	財務省、地方公共団体金融機構、銀行その他										対象者数(全住民に対する割合)										
												0 人 (0.0 %)										
	実施方法	1直接実施		1直接実施																		
		2業務委託(全部・一部)																				
		3指定管理(指定管理者)																				
		1補助金		直接補助の場合 (補助先)						間接補助の場合 (実施主体)												
		2貸付(貸付先)																				
	第4次5か年計 画の内容																					
	事業内容 (手段、手法な ど)	R7年度 (実績見込)		R6年度 (実績)				R5年度 (実績)				R4年度 (実績)				R3年度 (実績)						
		公債残高及び支払期限を 正確に把握し元金を償還し た。		公債残高及び支払期限 を正確に把握し元金を償 還した。				公債残高及び支払期限を 正確に把握し元金を償還し た。				公債残高及び支払期限 を正確に把握し元金を償 還した。				公債残高及び支払期限 を正確に把握し元金を償 還した。						
関連事業 (同一目的 事業等)																						
コスト			R7年度 (決算見込)				R6年度 (決算)				R5年度 (決算)				R4年度 (決算)				R3年度 (決算)			
	事業費	事業費合計	2,514,427 千円		1,841,019 千円				1,791,075 千円				1,922,122 千円				1,993,859 千円					
		内訳	・市債元金償還金 2,514,426,598円		・市債元金償還金 1,841,018,800円				・市債元金償還金 1,791,074,958円				・市債元金償還金 1,922,121,654円				・市債元金償還金 1,993,859,102円 (長期 償元金 1,992,839,102円 繰上償還金 1,020,000 円)					
	人件費	担当正職員	0.10	人	610	千円	0.10	人	598	千円	0.10	人	578	千円	0.10	人	578	千円	0.10	人	555	千円
		再任用職員		人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円		人		千円		人		千円
		会計年度任用職 員等		人	報酬は事業費欄に記載			人	報酬は事業費欄に 記載			人	報酬は事業費欄に記載			人	報酬は事業費欄に 記載			人	報酬は事業費欄に記載	
		合計	0.1	人			0.1	人			0.1	人			0.1	人			0.1	人		
総事業費	2,515,037 千円		1,841,617 千円				1,791,653 千円				1,922,700 千円				1,994,414 千円							
財源 内訳	国県支出金	1,193 千円		2,386 千円				5,163 千円				6,734 千円				8,123 千円						
		南房総広域水道用水供給事業 市町村補助金		南房総広域水道用水供給 事業市町村補助金				南房総広域水道用水供給事業 市町村補助金				南房総広域水道用水供給 事業市町村補助金				南房総広域水道用水供給 事業市町村補助金						
	地方債	749,150 千円		128,780 千円				33,870 千円				20,942 千円				115,580 千円						
	その他特財																					
	一般財源	1,764,694 千円		1,710,451 千円				1,752,620 千円				1,895,024 千円				1,870,711 千円						
	財源合計	2,515,037 千円		1,841,617 千円				1,791,653 千円				1,922,700 千円				1,994,414 千円						

事業シート(概要説明書)												
予算事業名		市債元金償還金						事業開始年度		平成16年度		
								戦略 該当	×	市民提案 関連	×	
事業実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(実績見込)	R6年度	R5年度	R4年度	R3年度			
					/	/	/	/	/			
		現況値の時点			設定根拠							
				/	/	/	/	/				
		現況値の時点			設定根拠							
				/	/	/	/	/				
				/	/	/	/	/				
				/	/	/	/	/				
				/	/	/	/	/				
				/	/	/	/	/				
単位当たり コスト	総事業費	/		千円								
事業成果	成果 (目標達成 状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(実績見込)	R6年度	R5年度	R4年度	R3年度			
					/	/	/	/	/			
		現況値の時点			設定根拠							
				/	/	/	/	/				
		現況値の時点			設定根拠							
				/	/	/	/	/				
事業の 自己評価	自己評価 (担当課 による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充			4現行どおり・拡充							
	今後の事業の 方向性、課題 等	償還計画に基づき、元金を償還する。										
比較参考値 (他自治体での 類似事業の例 など)												
特記事項												

事業シート(概要説明書)																						
予算事業名		市債利子償還金										事業開始年度				平成16年度						
												戦略 該当		×		市民提案 関連		×				
上位施策事業名												5計No.										
												5か年計画上の 事業期間(令和)										
根拠法令等		地方財政法								この事業の 全体計画												
関係個別計画名												担当課名		財政課								
事務区分		1自治事務/ 2法定受託事務				1自治事務						係名		財政係								
実施の背景		地方債を活用し、発行年度の財源を確保するとともに、財政負担を長期に分割することで、世代間の負担の均衡を図っている。																				
目 的 (何をどうしたいの か)		市債の借入先に対して、元金に係る利子の償還を行う。																				
事業概要	対 象 (誰・何を 対象に)		財務省、地方公共団体金融機構、銀行その他										対象者数(全住民に対する割合)									
													0 人				(0.0 %)					
	実施方法		1直接実施				1直接実施															
			2業務委託(全部・一部)																			
			3指定管理(指定管理者)																			
			1補助金		直接補助の場合 (補助先)				間接補助の場合 (実施主体)													
			2貸付(貸付先)																			
	第4次5か年計 画の内容																					
	事業内容 (手段、手法な ど)		R7年度 (実績見込)				R6年度 (実績)				R5年度 (実績)				R4年度 (実績)				R3年度 (実績)			
			公債残高及び支払期限を 正確に把握し利子を償還し た。				公債残高及び支払期限 を正確に把握し利子を償 還した。				公債残高及び支払期限を 正確に把握し利子を償還し た。				公債残高及び支払期限 を正確に把握し利子を償 還した。				公債残高及び支払期限 を正確に把握し利子を償 還した。			
関連事業 (同一目的 事業等)																						
コスト	事業費		R7年度 (決算見込)				R6年度 (決算)				R5年度 (決算)				R4年度 (決算)				R3年度 (決算)			
			事業費合計		75,242 千円		65,908 千円		68,156 千円		75,845 千円		87,341 千円									
			内 訳		・市債利子償還金 75,242,262円		・市債利子償還金 65,908,324円		・市債利子償還金 68,155,999円		・市債利子償還金 75,845,360円		・市債利子償還金 87,340,691円									
	人件費		担当正職員		0.10	人	610	千円	0.10	人	598	千円	0.10	人	578	千円	0.10	人	555	千円		
			再任用職員			人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円		人		千円		
			会計年度任用職 員等			人	報酬は事業費欄に記載			人	報酬は事業費欄に 記載			人	報酬は事業費欄に記載			人	報酬は事業費欄に記載			
			合計		0.1	人			0.1	人			0.1	人			0.1	人				
	総事業費		75,852 千円		66,506 千円		68,734 千円		76,423 千円		87,896 千円											
財源 内訳	国県支出金		38 千円		113 千円		273 千円		512 千円		810 千円											
	南房総広域水道用水供給事業 市町村補助金		南房総広域水道用水供給 事業市町村補助金		南房総広域水道用水供給事業 市町村補助金		南房総広域水道用水供給 事業市町村補助金		南房総広域水道用水供給 事業市町村補助金													
	地方債		千円		千円		千円		千円		千円											
	その他特財		千円		千円		千円		千円		千円											
	一般財源		75,814 千円		66,393 千円		68,461 千円		75,911 千円		87,086 千円											
財源合計		75,852 千円		66,506 千円		68,734 千円		76,423 千円		87,896 千円												

事業シート(概要説明書)													
予算事業名		市債利子償還金						事業開始年度		平成16年度			
								戦略 該当	×	市民提案 関連	×		
事業実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(実績見込)	R6年度	R5年度	R4年度	R3年度				
					/	/	/	/	/				
		現況値の時点				設定根拠							
				/	/	/	/	/					
		現況値の時点				設定根拠							
				/	/	/	/	/					
				/	/	/	/	/					
				/	/	/	/	/					
				/	/	/	/	/					
				/	/	/	/	/					
単位当たり コスト	総事業費	/		千円									
事業成果	成果 (目標達成 状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(実績見込)	R6年度	R5年度	R4年度	R3年度				
					/	/	/	/	/				
		現況値の時点				設定根拠							
				/	/	/	/	/					
		現況値の時点				設定根拠							
				/	/	/	/	/					
事業の 自己評価	自己評価 (担当課 による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充			4現行どおり・拡充								
	今後の事業の 方向性、課題 等	償還計画に基づき、元金に係る利子を償還する。											
比較参考値 (他自治体での 類似事業の例 など)													
特記事項													

事業シート(概要説明書)																						
予算事業名		公債諸費										事業開始年度		平成16年度								
												戦略 該当	×		市民提案 関連	×						
上位施策事業名												5計No.										
												5か年計画上の 事業期間(令和)										
根拠法令等							この事業の 全体計画															
関係個別計画名												担当課名		財政課								
事務区分		1自治事務/ 2法定受託事務		1自治事務								係名		財政係								
実施の背景		地方債の償還計画、交付税算入、予算、決算など、地方債に関連する事務を執行する。																				
目 的 (何をどうしたいの か)		地方債に関する適正な事務執行を行う。																				
事業 概要	対 象 (誰・何を 対象に)	地方債の管理										対象者数(全住民に対する割合)										
	実施方法	1直接実施																				
		2業務委託(全部・一部)		株式会社ディー・エス・ケイ																		
		3指定管理(指定管理者)																				
		1補助金		直接補助の場合 (補助先)					間接補助の場合 (実施主体)													
		2貸付(貸付先)																				
	第4次5か年計 画の内容																					
	事業内容 (手段、手法な ど)	R7年度 (実績見込)		R6年度 (実績)			R5年度 (実績)			R4年度 (実績)			R3年度 (実績)									
		起債管理システムを運用 するため、システムのメンテ ナンスやトラブルが生じた 際のサポート対応等につい て業務委託をしている。		起債管理システムを運 用するため、システムの メンテナンスやトラブルが 生じた際のサポート対応 等について業務委託をし ている。			起債管理システムを運 用するため、システムのメン テナンスやトラブルが生じた 際のサポート対応等につい て業務委託をしている。			起債管理システムを運 用するため、システムのメン テナンスやトラブルが生じた 際のサポート対応等につい て業務委託をしている。			起債管理システムを運 用するため、システムの メンテナンスやトラブルが 生じた際のサポート対応 等について業務委託をし ている。									
	関連事業 (同一目的 事業等)																					
コスト	事業費	R7年度 (決算見込)		R6年度 (決算)			R5年度 (決算)			R4年度 (決算)			R3年度 (決算)									
		事業費合計		26 千円		26 千円		26 千円		26 千円		26 千円		26 千円								
		内訳		・起債管理システム保守委 託料 26,400円		・起債管理システム保守 委託料 26,400円		・起債管理システム保守委 託料 26,400円		・起債管理システム保守 委託料 26,400円		・起債管理システム保守 委託料 26,400円		・起債管理システム保守 委託料 26,400円								
	人件費	担当正職員	0.10	人	610	千円	0.10	人	598	千円	0.10	人	578	千円	0.10	人	578	千円	0.20	人	1,111	千円
		再任用職員		人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円		人		千円		人		千円
		会計年度任用職 員等		人	報酬は事業費欄に記載			人	報酬は事業費欄に 記載			人	報酬は事業費欄に記載			人	報酬は事業費欄に 記載			人	報酬は事業費欄に記載	
	合計	0.1	人			0.1	人			0.1	人			0.1	人			0.2	人			
総事業費	636 千円		624 千円			604 千円			604 千円			1,137 千円										
財源 内訳	国県支出金			千円				千円				千円				千円				千円		
	地方債			千円				千円				千円				千円				千円		
	その他特財			千円				千円				千円				千円				千円		
	一般財源	636		千円		624		千円		604		千円		604		千円		1,137		千円		
	財源合計	636		千円		624		千円		604		千円		604		千円		1,137		千円		

事業シート(概要説明書)															
予算事業名		公債諸費										事業開始年度		平成16年度	
												戦略 該当	×	市民提案 関連	×
事業実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(実績見込)	R6年度	R5年度	R4年度	R3年度						
		起債システム保守(様式改正に係るプログラム修正等)	1	件	1 / 1	1 / 1	1 / 1	1 / 1	1 / 1	1 / 1	1 / 1	1 / 1	1 / 1	1 / 1	
			現況値の時点	令和2年度			設定根拠		業務内容						
					/		/		/		/		/		
			現況値の時点				設定根拠								
					/		/		/		/		/		
	単位当たりコスト	総事業費	/		千円										
事業成果	成果 (目標達成状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(実績見込)	R6年度	R5年度	R4年度	R3年度						
					/		/		/		/		/		
			現況値の時点				設定根拠								
					/		/		/		/		/		
			現況値の時点				設定根拠								
					/		/		/		/		/		
事業の自己評価	自己評価 (担当課による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充				4現行どおり・拡充									
	今後の事業の方向性、課題等	システム等を有効に活用し、今後も地方債に関する適正な事務執行を行う。 当面の間は現行システムを継続使用することとするが、システムが多様化する中で、今後、事務効率や運用コストを検証しながら、更新を見据えて情報収集に努める。													
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)															
特記事項															